

## CONTENTS

編集方針	2
グループ理念／行動指針	3
トップメッセージ	4
特集：東日本大震災の被害状況と復旧・復興に向けた取り組み	6

## 環境

基本的な考え方と目標	10
グループ全体の環境負荷	11
環境目標と実績	12
地球温暖化防止への取り組み	14
資源循環の取り組み	21
生物多様性	25
騒音低減に関する基本的な考え方	27
沿線環境の向上	28
化学物質管理	29
環境マネジメント体制	31
環境コミュニケーション	34
各機関における取り組み	35
グループ会社の取り組み	37
環境会計と経営指標	39
環境に関する鉄道の技術開発	41

## 安全

究極の安全をめざして	43
安全文化の創造	45
安全設備の整備	49
羽越本線列車事故を受けた対策	54
安全を支える鉄道の技術開発	56

## 社会

お客さまとのかかわり	58
新しい鉄道サービスへ向けた技術開発	70
社会とのかかわり	72
社員とのかかわり	78
CSRマネジメント	84
コンプライアンス	86
第三者保証報告(WEB版)	88
経営企画部長まとめ	89
社会環境活動のあゆみ／表彰履歴	90
会社概要／グループ会社一覧	91

より詳細な情報は当社ホームページをご覧ください。

<http://www.jreast.co.jp/effort-library/>

## 編集方針

本報告書は、JR東日本グループにおけるさまざまな取り組みについて、正確かつ分かりやすくご紹介することを目的としています。

「特集」では「東日本大震災」を取り上げ、弊社における被害の状況や今後の復旧・復興に対する考え方を掲載しております。

次に「環境」「安全」「社会」の3側面から読者の方にお伝えしたい内容を掲載しております。

本報告書では、それぞれの側面で特に進捗のあった情報等を掲載しているため、当社グループ全体の取り組みについては、ホームページをご覧ください。

参照した  
ガイドライン

環境報告ガイドライン（2007年版）  
〔環境省〕  
環境会計ガイドライン（2005年版）  
〔環境省〕

## 対象期間

2010年4月1日～2011年3月31日（実績データに関しては、2010年度を対象期間としましたが、活動内容については一部それ以前のもの、および本書発行直近のものも含んでいます）

## 対象範囲

JR東日本とJR東日本グループ74社  
なお、実績データに関しては、個別に記載している場合を除き、JR東日本が集計対象範囲となっています。

## 注… 環境パフォーマンスデータの保証対象について

本報告書に掲載している環境パフォーマンスデータについては、その信頼性を担保するため、「KPMG あずさサステナビリティ株式会社」による限定的保証を受けておりますが、保証対象となっている情報を明確にするため、保証対象とした情報については「☆」を付しています。